

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.9.25 No. 334 東京・羽村平和委員会発行



CVオスプレイは横田基地で500回を超える着陸＋離陸＋訓練をした！



左の写真は 9 月 16 日(日)、横田基地日米友好祭で急旋回飛行をする CV-22B オスプレイです。この日で CV オスプレイの横田基地における着陸＋離陸＋離着陸訓練等は 500 回を超えました。

MV-22 オスプレイは 2014 年から 2018 年まで毎年横田基地に飛来しましたが、離着陸回数は合計 321 回です。

CV オスプレイはこの間、嘉手納基地、岩国基地、東富士演習場、群馬県などのホテル区域、三沢基地と日本中を飛び回り、米軍が決めた低空飛行ルートでも飛行訓練しているようです。

特殊戦機 CV-22Bオスプレイは、夜間、低空で地を這うような訓練をする



横田基地内では、離着陸（タッチアンドゴー）訓練が行われています。離着陸訓練も、ヘリモード（左写真）だったり、飛行モードだったり、様々です。

空中で留まる停止飛行状態のホバリング訓練も多くなりました。ホバリング中の爆音はひどく近所の人々を怒っています。地を這うように低空を移動もします。

9月11日～13日は54人 16日は12人 人員降下したのは沖縄の特殊部隊



延べ 66 人がパラシュート降下訓練をした部隊は、沖縄県読谷村のトリステーション（通信施設）の米陸軍特殊作戦部隊「グリーンベレー」だったことが『赤旗』紙の横田基地への取材で分かりました。特殊部隊は、敵地深く侵入しての偵察や拠点攻撃、要人拉致・暗殺などを行います。その際、パラシュート降下は欠かせないのです。横田では 2012 年から毎年数百人規模の訓練が行われています。

今年の 4 月には 3850 メートルの高さからジャンプし、パラシュートの一部を羽村三中に落下させる事故も起こりました。

16日(日)は福生公園で第114回横田座り込み 22日(土)はスタンディング



10 月 1 日、CV-22 オスプレイが横田基地に配備と発表されました。10 月 1 日は 10 時から「オスプレイ配備反対連絡会」がフレンドシップパークで集会を、「横田基地もいらない！実行委員会」が第 2 ゲート前でスタンディングをします。

みんなで、抗議の声を上げましょう！





横田友好祭、2日間で14万5千人 (No. 334 の裏面)

米空軍横田基地ホームページによると、「横田基地の一部を一般開放する日米友好祭が9月15日・16日開催され、2日間の来場者は14万5000人」とのことです。左写真はCV-22B オスプレイの展示飛行ですが、左に見える建物はF35戦闘機のエンジンを作っているIHI瑞穂工場です。

2018年 横田友好祭で展示された航空機 戦争のための飛行機です！

A-10C	攻撃機	米空軍	51FW 25FS	81-0971	烏山・韓国	Thunderbolt
A-10C	攻撃機	米空軍	51FW 25FS	81-0959	烏山・韓国	Thunderbolt
AH-1S	対戦車攻撃ヘリコプター	陸自				Cobra
C-5M	大型輸送機	米空軍	433AW 68AS	86-0011	Travis/California	Super Galaxy
C-17A	大型輸送機	米空軍	15WG 535AS	05-5152	Hickam/Hawaii	Globemaster III
C-130H	輸送機	空自	1TAG 401SQ	05-1084	小牧基地	Hercules
C-2	大型輸送機	空自	3TAG 403SQ	88-1207	美保基地	
CH-47J	端末輸送ヘリコプター	陸自	XII H	52916	相馬原駐屯地	Chinook
CH-47J	端末輸送ヘリコプター	空自	航空救難団	77-4497	入間基地	Chinook
CV-22B	特殊戦機	米空軍	353SOG	14-0075	横田基地？	Osprey
F-15J	戦闘機	空自	2FW 203SQ	62-8866	千歳基地	Eagle
F-16CM	戦闘機	米空軍	51FW 36FS	94-0043	烏山・韓国	Fighting Falcon
F-16CM	戦闘機	米空軍	35FW 14FS	90-0820	三沢基地	Fighting Falcon
F-16CM	戦闘機	米空軍	8FW 35FS	90-0735	群山・韓国	Fighting Falcon
F-16DM	戦闘機	米空軍	51FW 36FS	90-0779	烏山・韓国	Fighting Falcon
F-16DM	戦闘機	米空軍	8FW 35FS	89-0171	群山・韓国	Fighting Falcon
F-2A	戦闘機	空自	3FW 3SQ	13-8513	三沢基地	Fighting Falcon
HH-60G	救難ヘリコプター	米空軍	18WG 33RQS	26209	嘉手納基地	Pave Hawk
KC-10A	空中給油機	米空軍	60AMW 349AMW	86-0037	Travis/California	Extender
KC-135R	空中給油機	米空軍	18WG 909ARS	62-3561	嘉手納	Stratotanker
KC-767	空中給油機	空自	1stTAG 404SQ	97-3603	小牧基地	
MC-130H	特殊戦機	米空軍	1SOW 15SOS	87-0023	Hurlburt Field/Florida	Combat Talon
MC-130J	特殊戦機	米空軍	353SOG 17SOS	12-5762	嘉手納基地	Commando II
MH-60R	輸送・救難・特殊戦用ヘリ	米海軍	HSM-51	TA00	厚木基地	Warlord
MH-60S	輸送・救難・特殊戦用ヘリ	米海軍	HSC-12	NF02	厚木基地	Comseventhflit
P-8A	対潜哨戒機	米海軍	VP-4	169009	NAS Whidbey Island/Washington	Poseidon
RQ-4B	無人偵察機	米空軍	69RG 348RS	11-2049	Grand Forks/Norh Dakota	Global Hawk
T-4	中等練習機	空自	501SQ	06-5785	百里基地	
U-125A	救難捜索機	空自	航空救難団	72-3005	新潟	
UC-35A	輸送機	米陸軍	78ABn	96-0109	キャンプ座間所属・厚木で運用	
UH-60J	救難ヘリコプター	空自	航空救難団	98-4588		
UH-60JA	汎用ヘリコプター	陸自	XII H	43110	北宇都宮駐屯地	
C-130J-30	輸送機	米空軍	374AW 36AS	15-5810	横田基地	Super Hercules
C-130J-30	輸送機	米空軍	374AW 36AS	16-5843	横田基地	Super Hercules
C-12J	輸送機	米空軍	374AW 459AS	86-0083	横田基地	Huron
UH-1N	汎用ヘリコプター	米空軍	374AW 459AS	69-6639	横田基地	Iroquois

米軍特殊作戦機CV-22Bオスプレイの横田配備に向け 多くの施設が完成



既に横田基地には、駐機場、第1格納庫増改築、102格納庫改修、緊急着陸帯、臨時飛行隊作戦施設、複合修理施設、エンジン運転状態給油場、弾薬装備品備蓄施設、チャフ・フレア備蓄施設が完成しています。左写真：ドイツのラムシュタイン米空軍基地でC-130J-30がフレアを発射しています。

横田基地所属C-130J-30のフレア遺失事故もありました。

2021年完成予定のCV22の専用施設には、オスプレイだけでなくオスプレイに空中給油するMC-130特殊作戦輸送機の整備も可能な格納庫が設置されます。恒久的配備を許さない闘いを！